

# 公開講演会

共催：同志社大学人文科学研究所第1部門研究会「近代日本のキリスト教会形成～日本組合基督教会を中心に」

## モスクからみる アメリカのムスリム社会

アメリカのムスリム社会は決して一枚岩ではなく、実際には極めて多様な人々によって構成されている。その多様性は、しばしばコミュニティ内部に深い亀裂をもたらしてきた。とりわけ、アメリカ社会に根強く存在する人種やジェンダーに基づく分断や格差は、ムスリム社会においても重要な課題となっている。こうした問題は、ムスリムの宗教実践の場であり、またアメリカのムスリム・コミュニティにとって中核的な役割を果たしてきたモスクという空間でより顕著に現れている。

本講演では、まずアメリカのモスクの特徴を概観し、そこから浮かび上がるムスリム社会の多様性や内部に存在する分断・格差について考察する。さらに、これらの課題を克服するための近年の取り組みについても紹介したい。



講師：

**高橋 圭**（たかはし・けい）氏  
（東洋大学文学部史学科・教授）

略歴：

慶應義塾大学文学部卒業、同大学院文学研究科修士課程修了、上智大学大学院外国語学研究科単位取得満期退学。博士（地域研究）。

専門は近現代イスラーム史。著書に『スーフィー教団：民衆イスラームの伝統と再生』（山川出版社、2014年）、共編著に『マイノリティとして生きる：アメリカのムスリムとアイデンティティ』（東京外国語大学出版会、2022年）。

2025年12月15日(月)  
16:40-18:10

同志社大学烏丸キャンパス  
志高館SK101教室

問合せ  
同志社大学アメリカ研究所事務局  
[ji-amekn@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-amekn@mail.doshisha.ac.jp)

※合理的配慮が必要な方は、問合せ先までご連絡ください。

対面のみ/参加無料

どなたでも  
ご参加いただけます

交通アクセス

